

少子高齢化・地域活性化対策
特別委員会

会議記録（第13号）

令和7年9月30日

福島県議会

1 日時

令和7年9月30日（火）

午前 10時30分 開会

午前 10時40分 閉会

2 場所

第二特別委員会室

3 会議に付した事件

- (1) 少子高齢化対策について
- (2) 過疎・中山間地域等の振興について
- (3) 上記(1)及び(2)に関連する事項

4 出席委員

委員長	佐久間 俊 男	副委員長	江 花 圭 司
副委員長	高 野 光 二	委 員	佐 藤 憲 保
委 員	宮 川 えみ子	委 員	高 宮 光 敏
委 員	真 山 祐 一	委 員	水 野 透
委 員	鳥 居 作 弥	委 員	佐 藤 徹 哉
委 員	渡 部 英 明	委 員	吉 田 誠
委 員	木 村 謙一郎		

5 事務局職員

政務調査課	主任主査	五十嵐 昌 徳
政務調査課	主 査	吉 田 亮

6 議事の経過概要

(午前 10時30分 開会)

佐久間俊男委員長

出席委員が定足数に達しているので、ただいまから少子高齢化・地域活性化対策特別委員会を開会する。

はじめに、会議録署名委員の選任について諮る。

会議録署名委員は、委員長指名で異議ないか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

佐久間俊男委員長

異議ないと認め、佐藤徹哉委員、鳥居作弥委員を指名する。

次に、本日の会議運営について諮る。

本日は、初めに、本委員会の調査終結について諮り、次に、調査報告書の取りまとめを行った後、知事に対する申入れについてお知らせするという順序で進めたいが、どうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

佐久間俊男委員長

異議ないと認め、そのように進める。

なお、本日の会議にはあらかじめ、オブザーバーとして保健福祉部長及び関係職員の出席を求めているので、了承願う。

それでは、本日の議事に入る。

初めに、本委員会の調査終結について諮る。

本委員会の調査については、今定例会をもって終結することを目途に、鋭意調査を行ってきたところだが、付議事件の調査については、概ねその目的を果たしたものである。

したがって、本委員会の調査は今定例会をもって終結したいと思うが、いかがか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

佐久間俊男委員長

異議ないと認め、そのように決定する。

佐久間俊男委員長

次に、調査報告書について諮る。

委員会における調査終結した場合、会議規則第 76 条の規定に基づき、委員会調

査報告書を議長に提出することになっている。

については、本日配布してある調査報告書（案）をもって委員会の調査報告書としたいと思うが、いかがか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

佐久間俊男委員長

異議ないと認め、そのように決定する。

なお、会議規則第 40 条第 1 項により、委員長が調査経過及び結果を本会議場で報告することになるが、その案文は正副委員長に一任願う。

佐久間俊男委員長

次に、知事に対する申入れについてである。

申入れについては、前回の委員会で一任いただいていたところだが、10 月 2 日、今定例会最終日の本会議終了後、知事に対して行うこととしたので、了承願う。

なお、知事申入れに先立ち、本日の委員会終了後、正副委員長及び理事により、議長に対し、調査報告を行うこととするので、併せて了承願う。

佐久間俊男委員長

以上で、本日の日程を終了したいと思うが、本委員会の調査終結にあたり、一言挨拶申し上げる。

本委員会は、「少子高齢化・地域活性化対策」及びこれに関連する事項について調査するため、令和 5 年 12 月 26 日に設置され、本日まで調査活動を行ってきた。

何分限られた期間における調査であり、付議事件の全ての問題について議論を尽くすことは困難でありましたが、この間、委員の皆様におかれては、格別の精励をいただき、実りのある調査活動が行えたことを心より感謝する。

本委員会では、本県が最優先課題の一つとして取り組むべき「少子高齢化」、「過疎・中山間地域等の振興」及び「これらに関連する事項」について、施策の強化に取り組むため、広範に提言等をまとめることができた。

少子高齢化及び過疎・中山間地域等の振興については、長期に渡り様々な施策が講じられてきたが、本県の合計特殊出生率や過疎・中山間地域における人口の推移を見ると、十分な成果が得られていないことから、特効薬的な対策があると考えず、これまで以上に課題解決に向けた研究・分析をし、適切な仮説を立てた上で効果的な対策を検討し、地道かつ着実に取組を進めていくことが求められる。

本委員会における調査は、今定例会をもって終結するが、今回の調査報告書で取り上げた提言等が実現され、少子高齢化の課題を克服し、また、過疎・中山間地域等の信仰が図られるよう、委員の皆様には、今後とも、なお一層の尽力を願う。

終わりに、本委員会の調査活動に特段の協力をいただいた保健福祉部、その他関係部局の皆様に対し、心から御礼申し上げ、委員会終結に当たっての挨拶とさせていただきます。

佐久間俊男委員長

以上をもって、少子高齢化・地域活性化対策特別委員会の調査を終結する。

なお、副委員長及び理事は暫時お残り願う。

(午前 10時40分 閉会)